

第 244 回役員会議事録

I 日 時 令和 4 年 5 月 26 日 (木) 10:00 ~ 10:20

II 出席者 永田学長、加藤(光)理事、和田理事、金保理事、ベントン理事、加藤(和)理事、原理事、溝上理事、浅島理事

III 議 題

[審 議]

- (1) 令和 5 年度施設整備費概算要求事項(案)について-----[審議 1 資料]
- (2) 令和 4 年度におけるウクライナからの学生等の支援に関する
特別措置について-----[審議 2 資料]
- (3) 学生宿舎リニューアル計画基本構想について(案)-----[審議 3 資料]
- (4) Sport Complex for Tomorrow 設置に係る基本構想について-----[審議 4 資料]
- (5) 共同研究に要する間接経費について-----[審議 5 資料]

IV 議 事

[審 議]

- (1) 審議 1 資料に基づく審議の結果、原案どおり承認された。
- (2) 審議 2 資料に基づく審議の結果、原案どおり承認された。
なお、構成員から、本特別措置への申請状況について質問があり、太田副学長から、今朝の時点で 395 件の申請があった旨回答があった。
また、永田学長から、各系長に対し、ウクライナ学生への支援のための基金への寄付にご協力いただくよう、各部局で周知いただきたい旨発言があった。
- (3) 審議 3 資料に基づく審議の結果、原案どおり承認された。
また、永田学長から、今後建設計画を策定していく際には、学生にフレンドリーな宿舎となるよう計画を進めていただきたい旨発言があった。
- (4) 審議 4 資料に基づく審議の結果、原案どおり承認された。
- (5) 審議 5 資料に基づく審議の結果、原案どおり承認された。
また、永田学長から、共同研究の実施に伴う諸経費の負担を企業等に求めていく必要があり、その際、本学の負担の内容の根拠を示し理解を得られるよう、諸経費の実態調査を進めたい旨発言があった。
続いて、金保理事から、企業等との契約締結の交渉の際には早い段階で国際産学連携本部に相談いただき、専門家である技術移転マネージャー等と連携して交渉を進めていただきたい旨発言があった。

以上